

グランドデザイン2024 前橋市立岩神小学校

学校教育目標【基本目標】

自己を確立し、共に生きることができる子どもを育成する。

めざす教師像

- 常に子どもと共にある教師
- 協働の姿勢を持ち互いに高め合う教師
- 責任ある行動をし、地域・保護者に信頼される教師
- 自己の健康管理に努め、服務に厳正な教師

学校教育目標【めざす児童像】

- 思いやりのある子
- すすんで学ぶ子
- 最後までやりぬく子
- きまりを守る子
- 健康で明るい子

めざす学校像

- ◎ みんなの笑顔あふれる学校
- 児童が「通いたい」と思う学校
- 保護者が「通わせたい」と思う学校
- 教職員が「勤めたい」と思う学校
- 地域の方が「応援したい」と思う学校

経営方針

【重点】●すべての子どもが安心できる居場所づくり

【重点】●ユニバーサルデザインに基づく学校づくり

- 自他ともに大切にできる子を育む学校づくり
- 楽しく学びがいのある授業を実践する学校づくり
- 最後までやり抜く子を育む学校づくり
- 教職員のチーム力を活かす学校づくり
- 地域の風がいきかう学校づくり

【子どもにつける4つの力】

★人を大切にする力

自他ともに大切に、思いやりの心をもつ子を育てます

① 挨拶・返事の励行

いつも気持ちのよい挨拶や返事、ことばをかわせるように、あいさつ運動を行ったり、教師自ら手本となったりしていきます。

② 心地よい集団をつくりあげることのできる児童の育成

発達段階に応じて、時と場・相手に応じた対応ができる力をつけられるよう指導するとともに、個々の児童が集団の決まりを守り、社会性を身に付けられるよう取り組んでいきます。

③ 不登校・いじめ防止の取り組み

児童会主体の「いじめ防止」活動に取り組みます。児童理解に基づき、一人ひとりの児童の居場所づくり、より良い人間関係づくりに努めます。

④ 特別支援教育の充実

一人ひとりに必要な、きめ細かな指導や配慮をしていきます。学校全体で、誰でも落ち着いて生活できるよう取り組んでいきます。

⑤ 道徳教育・人権教育の推進

学校生活全体の中で、各教科の学習や体験的な学習の中で、組織的・計画的に行います。いいところみつけの推進など、児童が自己肯定感、思いやりの心をもつことができるよう年間を通して取り組んでいきます。

⑥ 異学年交流の活発化

さまざまな学年との交流や遊び、なかよしタイムの活動をととして、思いやりの心を養っていきます。

⑦ 当番活動や清掃の重点化

自分の役割を自覚し、責任をしっかりと果たせる児童を育成します。

⑧ 環境教育や福祉教育の重視

福祉体験活動や緑の少年団活動をととして、互いに認め合い、また自然を大切にして、守ろうとする心を育てていきます。

★自分の考えをもつ力 ★自分を表現する力

自ら学ぼうとする意欲がわき、わかるよこびを感じられる授業に取り組みます

① 基礎・基本の定着

学習環境を整え、それぞれの子どもたちが学習に集中して向きあえるよう努めます。朝のドリル学習や漢字・計算大会等をととして、基礎・基本の定着を図るとともに、一人ひとりの学力の実態をふまえ、個に応じたきめ細かな指導を充実させます。

② 「主体的・対話的で深い学び」の実現

それぞれが学びに意欲をもち、自ら学ぼうとする姿勢をはぐくむため、問題設定、めあて、問題解決、発表、まとめや振り返りの過程を大切に授業づくりを行います。言語活動の充実を通して、自分の考えを表現する機会を設け、考える力、表現する力の育成を図ります。

③ 学習のきまりの定着

話の聞き方や、学習に取り組む姿勢、ノート指導、発言や発表の仕方、グループ活動の仕方など学習におけるきまりを定着させ、意欲的に学ぶ児童を育成します。

④ 読書活動の推進

朝読書の推進や読み聞かせ、読書週間など、それぞれが読書に親しむ活動を充実させていきます。

⑤ 家庭学習の習慣化

家庭学習強化週間を設けるなど、家庭と連携をし、家庭学習の手引きを活用しながら家庭学習の習慣をつけていきます。

⑥ ICT活用の推進

ICT機器を活用した分かりやすい授業を展開します。タブレット端末やデジタル教材を効果的に活用します。

⑦ 学力テスト、CRT 学力検査の結果の活用

結果を分析し、指導の改善・重点化を図り、補充学習を行います。また活用力の向上を図っていきます。

★チャレンジする力

自ら心と体を鍛え、最後までやりぬく子を育てます

① 運動好きな児童の育成

運動のできる時間・空間・仲間を確保するとともに、身体活動量の増加に向けた取組の充実 運動のめあてを示し、楽しさが味わえる授業を工夫します。

② 児童の体力・運動能力の向上

体力テストをもとに、弱点を克服していきます。体育集会や体育の学習を通して体力の向上を図ります。

③ 外遊びの奨励

異学年交流やさまざまな遊びを通して運動の楽しさや仲良く遊ぶためのルールを工夫していく力を養います。

④ 体育的行事や体育集会の充実

運動会や持久走大会、大会に向けた練習に目的意識をもって取り組むことを通して、難しいことにも粘り強く最後まで取り組む姿勢や協力し合うことの喜びを経験させます。

⑤ 基本的生活習慣づくり

「早寝・早起き・朝ごはん」を推奨します。家庭と連携した食育の推進、養護教諭や外部講師との連携を通じた保健学習、保健指導の充実を図ります。

⑥ 自分で自分の命を守る意識の向上

避難訓練や引き渡し訓練をととして、命の大切さを知り、自分で自分の身を守る力を育成していきます。関係機関と連携して安全教育を行い、危機回避能力の育成を図ります。

⑦ 安全・安心な学校づくり

危機管理マニュアルを職員で共有理解し、全校体制で素早い対応ができるよう確認・点検していきます。エビベン使用研修や救命研修など、緊急時の対応のための職員研修を定期的を実施します。

教職員の資質・能力の向上・働き方改革

- 学校課題解決への積極的な実践
- 人事評価制度を活用した目標達成への工夫・実践
- 児童と寄り添う時間の確保及び教師自身が生き生きと働くための効率的な業務遂行、働き方の改革
- コンプライアンスに係る日常の研修
- 各種調査を活用した授業改善への取組

魅力ある開かれた学校づくり

- 学校運営協議会による地域とともにある学校への取り組み
- 各種関係団体との協力による、よりよい教育環境づくりと学校支援ボランティアとの連携（PTA、読み聞かせボランティア、寺子屋、安全見守り隊）
- 地域の人的・物的資源を活用した教育活動の推進
- 各種たより、配信等による積極的な情報発信
- 学校評価に基づいた学校運営の工夫改善